2020 年度 新あいち創造研究開発補助金(サービスロボット実用化) 採択案件の概要

(五十音順)

① (株)QBIT Robotics (名古屋市中区) 「飲食業界におけるサービスロボット (&robot system platform)の実用化」



■目指すロボットの概要

飲食店の店頭で、接客と飲食物の提供を行うロボット。

- ■活用シーン 飲食店舗等
- ■技術ポイント

特許取得済のロボットシステムと、様々な形 状や素材の物を掴むことができる触覚ハン ドにより、接客から飲食物の提供まで行う。

■社会実装のインパクト 導入しやすいプラットフォームの開発によ り、様々な店舗への普及に期待。

② 新明工業(株) (豊田市) 「自律運行カート回収ロボットの実用化」



■目指すロボットの概要

空港施設等で利用されるカートを複数台連結し、自律運行しながらカート回収場所まで運搬するロボット。

- ■活用シーン 空港施設、商業施設等
- ■技術ポイント AI を用いた自律走行。 画像処理技術と高精度なロボット制御によるカートとロボットの自動連結。
- ■社会実装のインパクト 自動運転技術を活かした多目的利用に期待。
- ③ TechMagic(株)(豊田市) 「料理・飲料を自動提供するロボットの実用化」



■目指すロボットの概要

飲食店舗の厨房内で、簡単な料理や飲料を自動提供するロボット。

- ■活用シーン 飲食店舗等
- ■技術ポイント

料理や飲料の提供に必要な最小単位のロボットユニットを設計し、それらを組み合わせることで様々な店舗への導入が可能。

■社会実装のインパクト 多くの店舗への導入により人手不足の解消 に期待。

④ (株)東亜製作所(豊田市)「インフォメーションロボットの実用化」



■目指すロボットの概要

大型モニターを搭載した自立移動型イン フォメーションロボット。

■活用シーン

商業施設、空港施設、展示場等

■技術ポイント

AI を用いた周辺環境認識及び自律移動。 シンプルな機能に絞り高い汎用性。

■社会実装のインパクト

搭載するコンテンツにより様々なシーンで の活用に期待。

⑤ パナソニックシステムソリューションズジャパン (株)(名古屋市東区)「業務用移動ロボット、ポーターロボット等の実用化」





■目指すロボットの概要

人の移動や荷物の搬送を行うロボット。

■活用シーン 空港施設等

■技術ポイント

既存の施設設備(監視カメラ等)とも連携 し、高精度な自律移動が可能。

■社会実装のインパクト

パーソナルモビリティと搬送ロボットとの連動など、空港業務のサービス向上に期待。

⑥ 豊和工業(株)(清須市) 「屋外用清掃ロボットの実用化」



■目指すロボットの概要

屋外の大規模な広場等を清掃するロボット。

■活用シーン

工場構內、大型駐車場、土木作業現場等

■技術ポイント

屋外環境に対応した長時間自律走行。

■社会実装のインパクト

屋外用の自律走行型清掃ロボットによる清掃作業の省力化。人の侵入が制限される作業現場での活用に期待。

* 上記の写真は、開発中の試作品・製品であり、今後、さらに改良・開発を進める予定です。